

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 富山空港VOR／DME用高压ケーブル布設その他工事

開 札 年 月 日 令和7年8月8日 （落札決定日 令和7年8月28日 ）

入 札 執 行 官 署 中部空港事務所

落 札 金 額 ￥ 17,600,000 -

落 札 者 北話エンジニアリング株式会社

予 定 価 格 ￥ 22,044,000 -

積 算 額 ￥ 22,044,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 20,040,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 20,174,000 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 18,340,000 -

基 準 評 価 値 499.001

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評 価 点 (満点122点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
北話エンジニアリング株式会社	103.0	16,000,000	643.750	○				落札
株式会社村上電業社	—	辞退	—	—				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※ 本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和7年8月28日に落札者を決定した。

低入札価格調査の実施概要（建設工事）

件 名：富山空港VOR／DME用高圧ケーブル布設その他工事

発注機関名：中部空港事務所

調査対象業者：北話エンジニアリング株式会社

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	下記により、当該入札価格で人員の適正な配置と確保によって施工体制をとり、安全かつ適正な履行・品質確保が十分可能であると判断したため。 資材は、従来から取引のある業者で購入しており経費削減が可能である。 直接工事費は自社直営による施工のため、労務費の低減が可能である。 共通仮設費は、工事規模、工期、施工時期を考慮し、必要最低限積み上げられており、現場管理費も適切に積み上げされている。一般管理費も企業運営に支障のない額を積み上げている。 過去に能登空港や小松空港の施工実績を通じて、空港作業の経験もあること及び作業員を適切に配置する施工体制を計画しており、本工事における施工は可能である。
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	会社として、近隣に手持ち工事はないことを確認した。また、主任技術者を適切に配置(現場非専任)することを確認した。
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	会社として、関連する手持ち工事はないことを確認した。また、主任技術者を適切に配置(現場非専任)することを確認した。
(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	当該工事場所である富山空港は調査対象者の事務所から80km離れているが、富山支店が近隣(11km)にあり、資材置き場など協力体制にあることから十分施工が可能であることを確認した。
(5) 手持資材の状況	手持資材はなく、今回工事において必要な資材は調達することとしている。
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	取引実績(20年以上)がある資材販売店の作成した見積書を確認し、取引が可能であることを確認した。

(7) 手持機械数の状況		手持ち建設機械等の使用予定はない。
(8) 労務者の具体的供給見通し		配置予定技術者について、雇用関係は健康保険証の写し、施工等に必要な資格は資格者証等にて確認した。 電気工事について、労務者を適切に配置する予定であることを確認した。
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者		過去に施工した公共工事を確認したところ、令和3年～令和7年にかけて、石川市・石川県・陸上自衛隊(富山駐屯地)・大阪航空局における工事の施工実績があることを確認した。工事成績評定点は平均78点で適切な施工が行われていることを確認した。
(10) 経営内容		調査対象者の経営内容は、直近の財務諸表等の報告書から、健全な経営が行われていると判断する。
(11) (1)から(10)までの事情聴取した結果についての調査検討		当局積算に比して安価であったものの、材料費については、見積を採用しており、労務費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費についても必要な経費は計上されていることを確認した。 また、過去の工事实績から施工面について、問題がないことから、入札した価格で本工事の内容に適合した履行が行われると思料される。 以上のことから、入札した価格で本工事の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
(12) (9)の公共工事の成績状況		過去に施工した公共工事は適切に行われており、工事の品質については問題はないと判断する。
(13) 経営状況		問題なし。
(14) 信用状況	法令違反の有無	無
	賃金不払いの状況	無
	下請代金の支払遅延状況等	無
(15) その他の必要な事項		無